平成30年度 教育改革 | CT戦略大会 発表者募集のご案内

本発表は、教育改善のための ICT の活用やその支援のあり方、環境構築について、日頃の取り組みや考え を発表いただき、会場での参加者との意見交換を通じて、教育改革に役立てていただくことを目的として開催 します。発表は「平成30年度教育改革ICT戦略大会」(9月4日~6日の3日間開催)の3日目に行いま す。つきましては、下記要領で発表を募集しますので、ふるってご応募下さい。

※募集要項は本協会のホームページにも掲載しています。 http://www.juce.jp/LINK/taikai/18happyo/

●発表日と会場

発表日: 平成30年9月6日(木)

場 所: アルカディア市ヶ谷(東京、私学会館)

主 催: 公益社団法人 私立大学情報教育協会

後 援: 文部科学省(予定)

●発表内容

アクティブ・ラーニング(能動的学修)※1、双方向型授業、反転授業、PBL※2、TBL※3、教室外の事前・事 後学修*4、協調・協働学修、教育の点検評価などを目的としたICT活用による実践事例の他、計画段階や実験段 階の内容も含みます。学問分野は問いません。また、個人・グループの取り組み、学部・学科などの組織的取り組 みも含みます。

- ※ 参考として、昨年度の大会発表内容を本協会の「教育事例等コンテンツのオンデマンド配信」よりご覧下さい。 オンデマンド配信は法人単位での申込みが必要で有料となります。詳しくは下記サイトをご覧下さい。 http://www.juce.jp/ondemand/index.html
- で来のような知識の伝達・注入を中心とした授業から、教員と学生が意思疎通を図りつつ、一緒になって切磋琢磨し、相互に刺激を与えながら知的に成長する場を創り、学生が主体的に問題を発見し解を見いだしていく学修。 問題発見 · 問題解決型学修。
- | 同暦光光・同暦代代主ナド。 デーム基盤型学修。 学生に授業のための事前準備(資料の下調べや読書、思考、学生同士のディスカッション、他の専門家等とのコミュニケーション等)、 授業の受講(教員の直接指導、その中での教員と学生、学生同士の対話や意思疎通)や事後の展開(授業内容の確認や理解の深化のための 探究等)を促す教育上の工夫、インターンシップやサービス・ラーニング。
- ●発表時間 1件20分(発表15分、 質疑・入れ替え5分)

●発表資格

発表代表者は、大学・短期大学の教職員とします。(同一の発表者による複数応募はご遠慮下さい。)

- ●発表者の参加費 9,000円(税込) ※加盟・非加盟校とも同額です。
- (発表者は9月4日~6日の全プログラムに上記 9,000 円で参加いただけます。 ただし、 9月5日の情報交流会に出席される 場合は、別途申込みと交流会参加費 4,000 円が必要となります)
- ※ 随伴者(学生含む)は、発表サポートのため来場される場合に限り、9,000円の参加費は不要です。ただし、9月6日の他 の発表をご覧になられる場合は、別途参加申込みを行い、参加費の支払いが必要となります。
- ※ なお、本大会の「一般参加者募集」は、6月下旬から行う予定です。

●プレゼンテーション機材

会場では、液晶プロジェクター、スクリーンを用意します。

(発表者により PC 環境が異なるため、ノート PC は持参ください)

●申込方法と締切

Webから下記サイトの「発表申込みへ」のボタンを押し、画面表示に従って入力後、送信下さい。

申込サイト http://www.juce.jp/LINK/taikai/18happyo/

〈申込締切〉 平成30年6月1日(金)必着

〈発表概要〉

申込みの際は、以下の「発表概要」について入力いただきますので、あらかじめ準備下さい。

- ① キーワード(自由記述。3つ以内でお書き下さい)
- ② 取り組み年数(1つ選択)

計画段階・1~2年・3年以上

③ 発表内容(複数選択可)

アクティブ・ラーニング(能動的学修)、双方向型授業、反転授業、PBL、TBL、教室外の事前・事後学修、協調・協働学修、教育の点検評価、その他(記入)

④ 実施分野(1つ選択)

人文科学系・社会科学系・語学系・芸術系・理工系・生活系(栄養、被服、生活経済など)・医歯薬系・看護系・ 体育系・情報系・学系共通・その他(記入)

- ⑤ 本文([1]~[4]の内容を全体で1,000字~1,200字の範囲でまとめて下さい)
 - [1]目的、意図 [2]方法 [3]成果あるいは期待される効果 [4]今後の課題
 - [5]取り組みの組織名称(事例が組織的取り組みの場合のみ、備考欄に記載下さい)
- ※申込内容で当協会が取得する個人情報は、下記の目的に限定して使用します。

「大学名、氏名、所属(学部、部署)」は、発表者として発表会の開催要項や本協会のWebに掲載します。「電子メールアドレス、大学または自宅の住所、電話番号、FAX番号」は、発表確定等の通知や今後実施する事業の案内の際に、連絡先情報として使用します。

●発表者の確定

大会運営委員会で審査の上、6月中旬~下旬に通知します。発表概要が不明瞭、または発表内容が大会の主旨に 沿わないと判断された場合は、発表をお断りする場合があります。

●発表用抄録(レジュメ)の提出

分量: A 4 判 2 枚 締切: 平成 30 年 8 月 1 日 (水) 厳守

●発表までのスケジュール

発表申込締切: 6月1日(金)発表確定通知: 6月中旬~下旬発表用抄録提出: 8月1日(水)大会発表: 9月6日(木)

●「本大会発表」と「ICT 利用による教育改善研究発表会」の発表募集について

本協会では、ICTを利用した教育改善に関する発表を「ICT利用による教育改善研究発表会」と「教育改革ICT戦略大会」の両方で募集しますので、発表内容、レフリーの有無など下表をご覧の上、応募下さい。

区 分	教育改革ICT戦略大会	ICT利用による教育改善研究発表会
開催日	平成30年9月6日(木)	平成30年8月9日(木)
開催場所	アルカディア市ヶ谷(私学会館)	東京理科大学 森戸記念館
応募者および発表者	大学・短期大学の 教職員	大学・短期大学の教員
発表内容	・ICT利用による 教育改善の取り組みや	・ICT利用による効果的な 授業改善
	学修支援の取り組みなど	・教育の改善成果
	・計画・試行段階も可能	・計画・試行段階は不可
レフリーの有無	無し	有り
授賞の有無	無し	有り

●問い合わせ 公益社団法人 私立大学情報教育協会 事務局

〒102-0073 千代田区九段北 4-1-14 九段北 TL ビル 4 F TEL:03-3261-2798 E-mail: info@juce.jp